


Consortium for Renovating Education of the Future

東京大学の取り組み

大学発教育支援コンソーシアム推進機構

三宅なほみ
大学発教育支援コンソーシアム推進機構副機構長



Consortium for Renovating Education of the Future

学習理論に基づいて
21型学習を可能にする協調的な授業


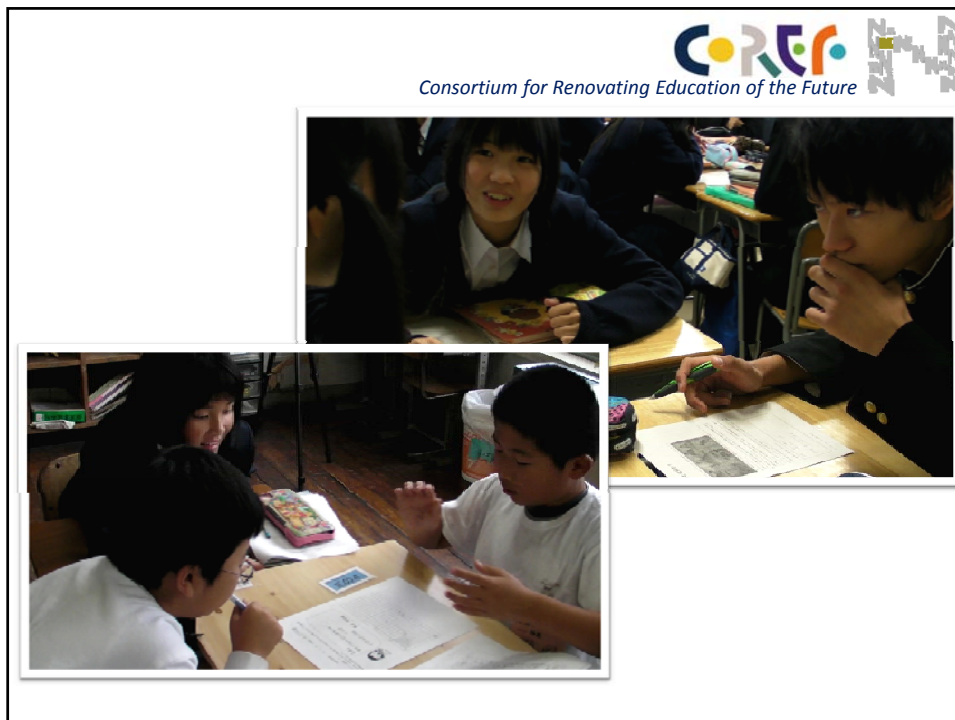
3つの取り組み

- 新しい授業を作る
- 学び合いのコミュニティを作る
- コミュニティを持続的に発展させる
Network of networks の形を探る

効果の検証し
教員の教育力を養成する

社会人の参画を促す


2011.12.18. 東京大学大学発教育支援コンソーシアム推進機構 2



Consortium for Renovating Education of the Future

新しい学びを作る


- 協動的に学ぶ学習環境を教室に実現する
 - 理解に必要な部品を集めて**統合**し
 - ひとりひとり**多様な理解**をして使える学習を
 - 小中高、多くの教科、学力に関係なく実施して
 - 先生方も力をつける教育改革へ


 Consortium for Renovating Education of the Future

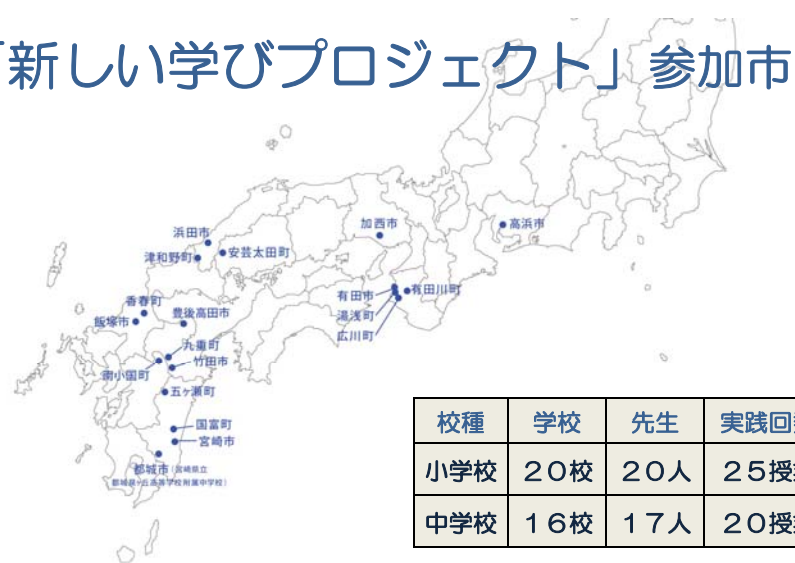
授業のほんの一例

詳細は第二部をご覧ください

	小中	高校
国語、古典、英語	宮沢賢治の3作品	源氏物語を古文で
社会、歴史、公民	元寇はなぜ起きたか	鎌倉仏教とはどんな仏教か
理科、生物	消化吸収の仕組み	物質量：葉はどれだけのCO ₂ を酸素に変える？
算数、数学	面積	ベクトルを使う


 Consortium for Renovating Education of the Future

「新しい学びプロジェクト」参加市町




校種	学校	先生	実践回数
小学校	20校	20人	25授業
中学校	16校	17人	20授業


 Consortium for Renovating Education of the Future

埼玉県立高等学校学力向上基盤形成事業 参加校

科目	公開授業
国語	8
数学	4
社会	8
理科	8
英語	7
美術	2
家庭科	1




 Consortium for Renovating Education of the Future

協調学習の成果

- 確かな定着、次に学びたいことへの気付き
- 説明する力、聞く力、統合する力の育成
- 児童・生徒の積極的な参加
- 学び方の学び
- 先生方の「学習観」の変化
 - 「教えたつもりよりわかってないかも」
 - 「でも、任せれば期待以上にできる！」



Consortium for Renovating Education of the Future

学び合いのコミュニティを作る

- 先生方のコミュニティ
 - 学校内や近い学校/自治体あるいは遠くても同じ教科で繋がりができ、
 - 教材や実践結果の共有から一緒に教材作りへ
- 教材作りコミュニティへの社会人の参加



Consortium for Renovating Education of the Future

コミュニティを持続的に発展させる

Network of networksの形を探る

- 先生方が自然に繋がる 小規模ネットワークを複数、ゆるく連携させて
- 学会シニアなどが数名から数十名で一緒に活動できる支援ネットワークや
- 大学内で実績のあるネットワークに繋ぐ



Consortium for Renovating Education of the Future

第二部 紹介

- 協調型授業の作り方
- 授業の実際、成果の評価例
- 学校間の連携の様子
- 関連団体、組織の活動とのつながり
- 大学間連携への試み



Consortium for Renovating Education of the Future



3つの取り組み

- 新しい授業を作る
 - 学び合いのコミュニティを作る
 - コミュニティを持続的に発展させる
- Network of networks の形を探る